

㈱京都西川営業統括本部取締役部長	小山田修二 様 (欠席)	
山甚物産㈱リビング本部部長	丸山 敦司 様	
田村駒㈱第2事業部第3部課長	松田 巧 様	
㈱大津コーポレーション商品部長代理	桑畑 康之 様 (欠席)	
日本羽毛製品協同組合 専務理事	山本 正雄 様	
西川産業㈱品質管理室シニア M (RFID メンバー)	根本 宏幸 様	
東レ㈱GO 事業部主幹	堀野 哲生 様 (欠席)	
東レインターナショナル㈱電子情報材料部主任	瀬尾 尚也 様 (欠席)	
西川産業㈱システム企画部課長	山本 重次郎様 (欠席)	
田村駒㈱第2事業部第4部部長	高松 秀明 様 (欠席)	
㈱京都西川経営業務推進室マネージャー	福永 博樹 様 (欠席)	
㈱繊維情報システムセンター社長	金谷 範之 様 (欠席)	
JBA: (一社) 日本寝具寝装品協会専務理事	奥谷 孝良	中村 富夫

## JBA 第 4 期 : 第 11 回 需要創出・啓発委員会議事録

1. 開催日時 平成 30 年 3 月 9 日 (金) 13:30~15:00
2. 開催場所 (一社) 日本寝具寝装品協会 日本橋小舟町事務所内  
東京都中央区日本橋小舟町 7-2 小舟町 243 ビル 7F ☎ 03-6661-0213
3. 議題(1) RFID タグ実証実験用補助金申請状況について
  - (2) J∞QUALITY 企業認証 & 商品認証状況 と  
J∞QUALITY タオル、まくら商品認証基準検討について
  - (3) 9 月 3 日睡眠の日、10 月 10 日ふとんの日企画等について
  - (4) その他

### 議事録 議題 (1)

中村 JBA : 平成 30 年度厚労省補助金事業に関しては、厚労省賃金対策課と請負監査法人 トーマツに確認するも、事業内容、予算審議中であるので確定後 4 月中旬頃 事前面談アドバイスの可能性があるのでお待ち頂きたい、旨返答あり。

厚労省と全中との申請時期等を考慮にいれ対応申請の必要がある。

- ・ 例年の厚労省 10 割補助金制度  
受付申請開始: 6 月 14 日頃~ 決定 7 月 運用期間 8 月~2 月迄
- ・ 平成 30 年度の全国中小企業団体中央会 6.5 割補助金事業制度  
受付申請開始: 2 回目: 2/13~4/9 決定 5 月 運用期間 7 月~2 月迄  
3 回目: 4/10~6/4 7 月 8 月~2 月迄

## 議題 (2)

根本委員 : (資料説明) J∞QUALITY 累計／業種別企業認証数 と 業種別商品認証数発表。  
企業認証審査会で外国人実習生制度法律違反企業には 2 年間資格認証停止となる。

中村 JBA : J∞QUALITY 制度発足 3 年経過した。企業認証された約 900 社の有効期間 5 年である。そのうち何社が J∞QUALITY 商品認証された約 1900 品番数の生産に関与しているか、実態数値はどうか。  
5 年更新時の更新料はいくらなのか。

根本委員 : 更新料は 8 万円と明記されている。また企業認証審査会では状況把握の為、更新時現地訪問審査も考えているとのことである。

根本委員 : (資料説明) J∞QUALITY タオルは JFIC 事務所で第 2 回検討会を開催した。  
再度検討会開催し、予定は 4 月企業認証、8 月商品認証、2019SS 市場展開。  
タオルケットはタオル認証規程に準拠し、染色堅牢度等も加える考えもある。

奥谷専務 : 今治タオルには吸水基準があり、J∞QUALITY タオルにも品質的基準を示す必要はある。

根本委員 : (資料説明) J∞QUALITY まくらは、JFIC 事務局から製品性能、素材特性等が商品認証ポイントであるので公的認証機関に類するエビデンス必須とのことである。

中村 JBA : まくら製品は素材含めて多種多様なので、製品特徴が審査基準ベースとなる。

松田委員 : まくら側用の国内生地手配はハードル高いと思う。

丸山委員 : 羊毛敷ふとん用も国内生地が認証基準なので、どこか狭幅加工場はないか。

松田委員 : KB ツツキで加工可能であるが、J∞QUALITY 企業認証先でなければいけない。

奥谷専務 : J∞QUALITY まくらもタオル同様の展開スケジュールで 2019SS 発表とする。

## 議題 (3)

中村 JBA : 9 月 3 日すいみんの日は、睡眠健康推進機構が設立 7 周年企画として 9 月 1 日東京よみうりホールで大々的に開催予定である。

また、全国出張睡眠市民公開講座 30ヶ所も地方自治体で開催予定であるので当協会も (公財) 精神・神経科学振興財団会員としてサポートしていく。

山本委員 : 10 月 10 日ふとんの日は、従来型の販促企画は考えていない。

日本羽毛製品協同組合設立 40 周年記念事業として 10 月 10 日式典予定がある。  
また、羽毛寝具要覧 (264 ページ) 改訂版の発刊準備中である。

中村 JBA : 現状、10 月 10 日ふとんの日キャンペーンとして、ふとん川柳募集 等あれど、妙案見当たらず、よきアイデア次第で検討予知は残されている。

## 議題 (4)

中村 JBA : RFID 補助金申請状況を含めての 次回開催となるので未定とする。

以上